

# ご意見用紙

## 玄海原子力発電所に関する県民説明会

※この用紙は、記入後エントランスホールの回収箱にご投入ください。  
 ※本日、回収箱への投入が難しい場合は、裏面記載の県内各地に設置しています県政提案箱にご投函いただくことも可能です。

\* なお、ご記入の前に裏面の〈お願い〉をお読みください。

テーマ	★該当する項目をチェックしてください（複数選択可）。 <input type="checkbox"/> エネルギー政策に関すること <input type="checkbox"/> 原子力安全対策に関すること <input type="checkbox"/> 原子力災害対策に関すること <input checked="" type="checkbox"/> その他
"何よりも県民の安全が最優先"ならば、稼働させてはいけません。原発は危険だから。 "未だ解決されていないことについては、国が責任をもって対応する"けど、福島は未だ収束していません。	
国が責任をもつ説明するとの言が、一連のこの県主催の説明会の開催なの ですわ。説明を聞いていて感じたのは「稼働ありき」であり、広く意見を聞くとい うのはたてまえでしかない印象を受けます。今回新しく「評価」され「策定」されたこ はあくまで机上で「評価」「策定」されたものであるように感じます。どんな数値を 並べても、フクシマの現状以上の現実はありません。もし、想定外のことが起こり、事 故に至るならば、手の打ちようがないのが原子力災害であるということをフクシマが示して いるではありませんか？ スリーマイルの事故の教訓も、チェルノブイリの事故の教訓も 生かせず、フクシマの事故が起こったのに、フクシマに学んだからといって、次の原子力 災害がどうして起こらないと言えるのでしょうか。私は、故郷に安心して住み続けたいの です。こうしている間にも、使用済の核燃料が保管され続け、海も空も人体も汚染され 続けている。この現実も、私には悲しいものです。だから、原発があるということが私にはおそろ しいです。願いは「稼働はいい」ではなく「すべての原子炉を廃炉にして」ということです。	
会場名に○をつけてください⇒	唐津・武雄・佐賀・伊万里・鳥栖

国が努力しているのはわかるけれど、それでもどうしようもない現状ではありませんか？

